

鳥取県立境港総合技術高等学校

こども福祉類型

丸山夢羽、荒川力斗、福田誠人、大野智澄

はるかのひまわり絆プロジェクト

境港総合技術高等学校
こども福祉類型
丸山夢羽 荒川力斗 福田誠人 大野智澄

テーマ設定の理由

境港で、初めてはるかのひまわり絆プロジェクトに取り組んだ高校が境総合だったので、私たちが境港全体に広めていきたいと思ったから。

はるかのひまわりを通して命の尊さを改めて学びたいと思いました。

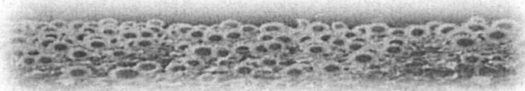
はるかのひまわりってなんだろう??

はるかのひまわり

平成7年1月17日大きな地震が神戸を襲いました。木造の建物は、2階部分が崩れてしまい1階は完全に押しつぶされました。はるかちゃんがガレキの下から発見されたのは、地震発生から7時間後でした。震災から半年後、はるかちゃんの遺体を発見した場所には驚いたことに、無数のひまわりが力強く太陽に向かって咲いていました。お母さんはそれを見て、「娘がひまわりになって帰ってきた」涙を流しました。近所の人はこの花をこう呼びました。



“はるかのひまわり”



はるかのひまわりの関係性

・1995年

阪神淡路大震災（1月17日）

「はるかのひまわり」の名付け親である藤野芳雄さんが、翌年以降、住む町に花を咲かせ、その種を配りながら震災の教訓を伝える活動が開始されました。

・2011年

東日本大震災（3月11日）

4月11日「はるかのひまわり絆プロジェクト」として、松島俊哉さんが立ち上げ再生・復興を祈り「はるかのひまわり」の意思を石巻県、南三陸町などに繋ぎました。

・2013年

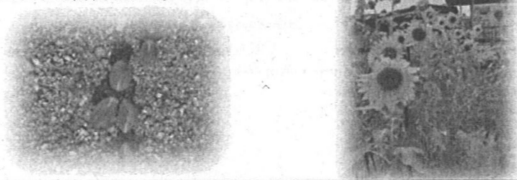
新宮さん東日本大震災復興支援活動で松島俊哉さんと出会われました
はるかのひまわりの活動を知られたそうです。

・2014年

米子市啓城小学校で始動！！！！！！

・2019年

米子工業高等学校から受け継ぎ境港初のはるかのひまわり絆プロジェクトの高校でした。



活動内容

1.研究活動

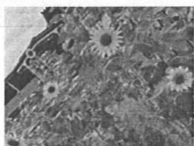
- ①育て方.植え方.必要な肥料を調べる
- ②はるかのひまわり絆プロジェクト新宮さんにお話を聞く
- ③はるかのひまわり絆プロジェクトをどう広げるか

2.実践活動

- ①中庭を開墾し植える.水やり
- ②いろいろな施設へ
- ③種とり.仕分け
- ④広げる

3.考察

4.まとめ



1.研究活動

植え方.育て方.肥料調べたこと

1~2cm程度の穴をあけ種を2.3粒まく

ひまわりの間隔は15~20cm程度

時期は発芽適温が20~25度と高めなので4月下旬以降に種まき

土質は特に何でもいいが鉢植えの場合は水はけが良く排水性と適度な保水性のある土が良い

ひまわりは土中から養分を吸収するのが一般的ななので肥料を与えすぎると肥料やけするので注意!

水やりは日中にやると水分をすぐに吸ってしまうので毎日、朝夕に分けてたっぷり与える

はるかのひまわり絆プロジェクトどう繋げる?

①学校内、地域の方々と交流をし、はるかのひまわり絆プロジェクトの活動を伝える

②中庭、余子駅に植え生徒の目に留まるようににする

③老人福祉センターに植えさせていただき種とりなど境港地域の皆さんに協力していただく

2.実践活動

開墾開始！

学校の中庭の一部を借りて開墾を始めた
少し草が多く開墾に時間がかかってしまった

はるかのひまわりいただいた種をわけて植えた絆プロジェクト本部の方々からいただいた種と米子工業高校からいただいた種を間隔をとり植えた

石を取り、なるべくさらさらの土をつくるようにした

畑だけではなくプランターにも植えた

成長日記！～畑.プランター～

畑に植えた本部からいただいた種は早い段階で発芽した
米子工業からいただいた種は少し成長にばらつきがみられた

プランターは土をプランター仕様になっているため発芽はとても速かった

この時点ではプランターも畑も同じように成長した

毎日、朝夕担当し水やりを行い、なかなか生えないところを中心に与えた

台風がやってきた

・6月～7月にかけて大きな台風がやってきました！！

強風と雨により、茎が折れてしまったため、支柱を用意し折れてしまった部分からまっすぐになるようにした。

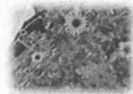
！はるかのひまわりはどのひまわりよりも丈夫なので支柱を立てて補正をすれば折れてもきれいに育つ！

開花🌻

発芽してから数週間ひまわりの背丈は
私たちと同じくらいの高さになり、蕾がついた



蕾がつきはじめると、成長がとても早く8月頃には大きな
はるかのひまわりが咲いた



種収穫！

咲いたひまわりが枯れるのを待ち種取りを開始
一番大きなひまわりからは780gのひまわりがとれた



真っ黒な種やハムスターが食べているような種まで
様々な種類の種が取れた

真っ黒な種は栄養がたくさん詰まっていたいい種だと教えていただいた

種の分別

収穫した種を中身が詰まっている種と詰まっていない種
黒い種と普通の種とに分別した

大きな種でも中身が入っているものはあまりなく
どちらかという細身の種のほうが中身が詰まっていた

たくさんとれた種が分別したことにより三分の一ほどに
なってしまった

～境港へ広げよう～

学校で植えきれなかった種をカップである程度育てて老人福祉セ
ンターへ植えさせていただいた

境港の皆さんの目に少しでも留まるよう道路側の大きな畑の部分
に植えさせていただいた

毎日欠かさず水やりをしてくださっていたため老人福祉センター
のひまわりも成長が早く、太い茎になっていた

種とり交流！

苗を植えさしていただいた老人福祉センターの方々と一緒に
センターのひまわりの種とりをした

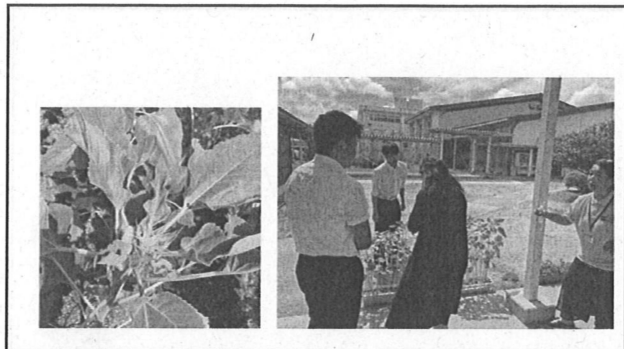
センターの方々は元気な方が多くひまわりの
こともよく知っておられた。
来年も植えたいと言ってくださり
はるかひまわりをつなぐきっかけができた



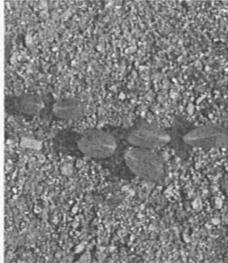
新宮さんに聞いてみた

・新宮さんにはるかひまわり絆プロジェクトについて話を聞かせ
てもらいました。





- Q.1活動を通して思ったことは何ですか
- A.活動に関わる人が変わり、変わってしまう
- 名前を知らないまま植えている悲しさ



- Q.2得た喜びは何ですか??
- A.今!!この瞬間!!
- ひまわりが繋がっていること!!


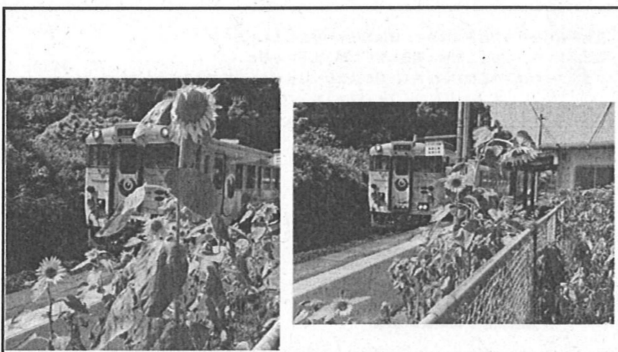


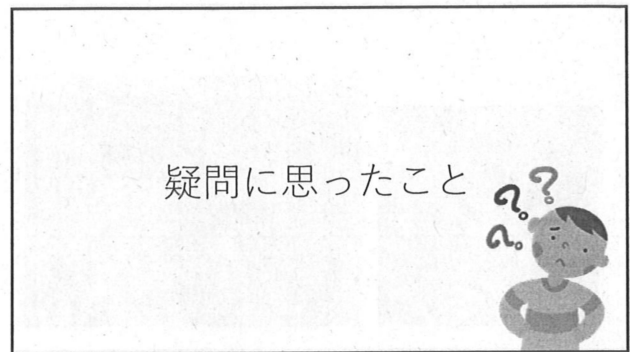
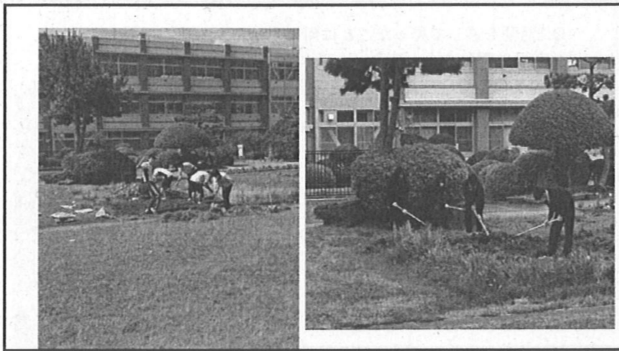
- Q.3一番伝えたいことは何ですか??
- A.沢山の人の様々な『想い』

生きている時間 自分が歩んだ道 時を大切に生きる

新宮さんに聞いてみて思ったこと

- はるかのはまわりについて詳しく知れた
- 新宮さんのはるかのはまわりに対する熱い気持ちが伝わった



1. 本部から頂いた種と米工の種の大きさが違った

- **本部の種の特徴**
 - 種の中身がしっかり詰まっている
 - 一粒一粒が大きい
- **米工の種の特徴**
 - 本部の種よりひと回り小さい
 - 中身がしっかり詰まっている
 - プランター育ち
 - 短い

実際に自分たちで育ててみました

- **学校の花壇を自分たちで耕しました**
 - 石や埋まっていた球根も取り除きました
 - 雑草も取り除いた後、土を追加しました
 - 水が溜まるように溝も作りました

夏休みも自分たちで当番を決めて、ほぼ毎日水やりをしました。
 庭とプランターどちらも無事に開花しましたが、比べてみると
 プランターのほうが圧倒的に小さく、庭のみまわりは2mくらいまで大きく育ちました。

それぞれ種を乾燥させて、種の収穫を始めました。
 採ってみると十分な大きさで、本部の種に引けを取らないサイズでした。
 一方、プランターは米工からもらった種のサイズとほぼ同じでした。
 プランターに本部からの種と米工の種を植えましたが結局どちらも同じサイズ
 になるという結果になりました。

調べたところ.....。

- プランターの下のほうに根っこがはみ出ていて、栄養分を吸う大事な部分が露出しており、十分に栄養が行かず細く大きくないひまわりが育ったようです。
- 日々の水やりをしても、その大事な部分が抜けていたからこのような結果になってしまいました。



プランターのことは解明しましたが、もう一つ問題が発生しました。

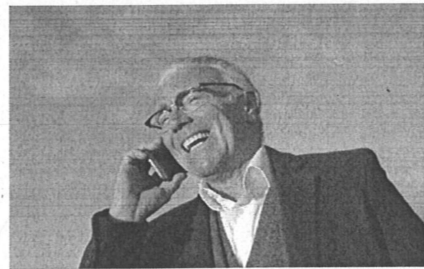
収穫中に種が変なことに気づきました。種そのものが大きいのは良いのですが、中身がスカスカで全く中身がないものばかりでした。中身があるものは数個ありましたが、スカスカの割合が多く、ほとんどが残念な種ばかりでした。

調べたところ.....。

- 本来ひまわりは、違う種同士を混ぜて育てないと良くないようで私たちは本部の種と米工の種をきれいに分けて差を見るために植えてしまったのが悪かったようです。本来の育て方をすると、これよりも大きいひまわりや、質の良い種ができていたようです。
- 夏休み中にひまわりのことをそれぞれで調べましたが、もっと深くまでひまわりの知識をつけないといけなかったと反省しています。



疑問に思ったことが無事に解決しました



考察

～受け取りから植えるまで～

植物を育てるのに時間と手間がかかることがわかった。土の手入れから植えて毎日の水やりに、黄色くなった葉はきちんとちぎるなど、たくさんすることがあり思ったより植物を育てるのは大変だと気付いた

～種収穫から乾燥まで～

種は乾燥してからでないと収穫できないので、天候の具合を見ながら収穫を行った。このことからタイミングが大事だとわかった。種にカビが生えても、早めに軍手で擦るようにして種を取ることで通常の種と変わらず植えることができる。

～種取りから分別まで～

一つの種から中身があるものと無いもので分かれていたので調べたところ、同じ品種だけを植えるのではなく、米工と本部の種を混ぜ雑種を作ることにより種が生まれると分かった。

～周りに広める～

実際にはかのみまわり絆プロジェクトを広める側になり、人に想いを伝えることは簡単ではないことを知った。

まとめ

・はるかのみわり絆プロジェクトを通し植物を育てることの大変さ、テーマ設定の理由でもあった命の尊さを改めて知ることができた

・境総合をはじめとし、苗植えや種とりを地域の方々と一緒に活動することで地域の方々にもはるかのみわり絆プロジェクトを知っていただき境港地域に少しでも広めることができた

・今回私たちが課題研究でとれたはるかのみわりの種を来年の後輩たちに繋げ、これから先もはるかのみわり絆プロジェクトを境総合で続けていきたい